

はじめにお読みください

このたびは、本製品をご利用いただき、誠にありがとうございます。本製品を正しく使用するために、はじめにこのマニュアルをお読みください。お読みになった後は、大切に保管してください。



本製品の紛失・盗難等には十分ご注意ください。

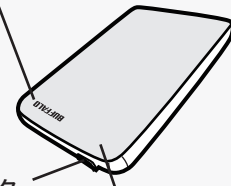
本製品の紛失・盗難・横領・詐取等により、第三者に個人情報が漏えいする恐れがあります。個人情報が第三者に漏えいしたために損害が生じた場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

パッケージ内容

万が一、不足しているものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。なお、製品形状はイラストと異なる場合があります。

- ハードディスク (本製品) 1台
- USBケーブル..... 1本

パワーランプ(BUFFALO)
電源ON時にBUFFALOロゴが
点灯します。



USBコネクタ (Mini-B) アクセスランプ
アクセス時：点滅

はじめにお読みください (本紙) 1枚

※本製品を梱包している箱には、保証書と本製品の修理についての条件を定めた約款が印刷されています。本製品の修理をご依頼頂く場合に必要となりますので、大切に保管してください。

※別紙で追加情報が添付されている場合は、必ず参照してください。

最新の製品情報や対応機種については、カタログまたはインターネットホームページ(buffalo.jp)を参照してください。

準拠規格	USB Specification Rev.2.0	データ転送速度(理論値)	最大480Mbps※
コネクタ	USBコネクタ(Mini-B)	電源	5V±5%
動作環境	温度：5~35°C	消費電力	2.5W (リード/ライト時)
	湿度：20~80%(結露なきこと)	出荷時フォーマット形式	FAT32(1パーティション)

※本製品をUSB2.0で規定されているHSモード (最大転送速度480Mbps) で使用するには、USB2.0ポートを標準搭載したパソコンや、PCI接続の弊社製USB2.0インターフェースが必要です。

ご注意

付属ソフトウェア (Windows専用) をバックアップしてください。

本製品内の「BUFFALO」フォルダー、「APP」フォルダー、「DATA」フォルダー、「Autorun.inf」、「MobileLaunch.exe」、「MobileLaunch.ini」は、付属ソフトウェアのインストールプログラムや設定ファイルです。このフォルダーやファイルを削除した場合、本製品からインストールできなくなりますので、あらかじめ他のメディア (CD-Rなど) へバックアップしてください。

※付属ソフトウェアは、Windows専用です。Macintoshには対応しておりません。
※本製品をフォーマット (初期化) すると、本製品のディスク内容が全て消去されます。本製品をフォーマットする場合は、事前にバックアップを行ってください。

※付属ソフトウェアは、弊社ホームページ (<http://buffalo.jp/download/driver/hd/hd-peu2.html>) からダウンロードできます。削除してしまった場合は、弊社ホームページからダウンロードしてください (MozillaFirefoxやMozillaThunderbirdは、有限責任中間法人 Mozilla Japanのホームページ「<http://www.mozilla-japan.org/>」から別途ダウンロードしていただく必要があります)。

●Windowsでのみ本製品をお使いになる場合は、NTFS形式でフォーマットすることをお勧めします。

本製品は、出荷時にFAT32形式でフォーマットされています。そのため、4GB以上のファイルを保存できません (FAT32形式の制限です)。NTFS形式でフォーマットすると、4GB以上のファイルも保存できるようになります。フォーマットの手順は、画面で見るマニュアル「フォーマット/メンテナンスガイド」を参照してください (裏面参照)。

※Macintoshでも本製品を使用する場合は、出荷時状態 (FAT32形式) のままお使いください。NTFS形式では、Windows Vista/XP/2000以外では使用できません。

●Mac OS X 10.4以降をお使いの場合、本製品の使い方によって初期化する形式が異なります。

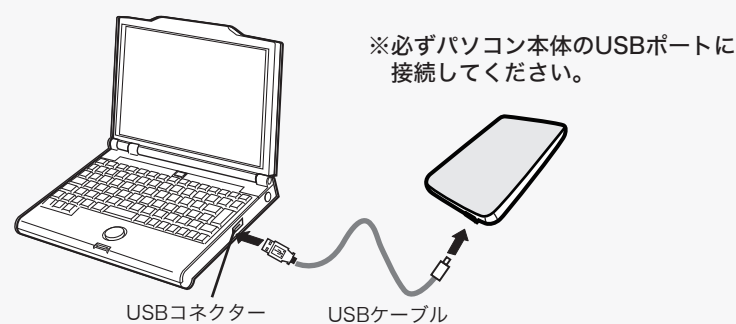
・Windowsと併用される場合
出荷時状態 (FAT32形式) のまま初期化せずにお使いください。Mac OS拡張形式で初期化すると、Windowsでは使用できません。

・Macintoshだけで使用される場合
Mac OS拡張形式で初期化してください。出荷時状態 (FAT32形式) でも使用できますが、ファイルをコピーしたときにエラーが発生したり、本製品がマウントされるまでに数十秒かかることがあります。

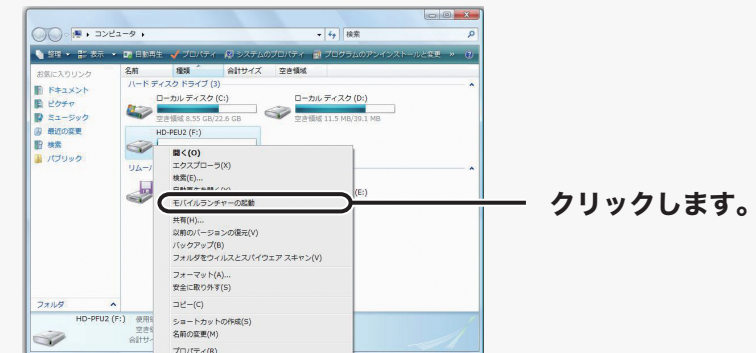
付属ソフトウェアの使いかた (Windowsのみ)

本製品に収録されたソフトウェアの使いかたを説明します。各ソフトウェアは、モバイルランチャーから起動、インストールしますので、以下の手順で行ってください。

1 本製品をパソコンへ接続します。

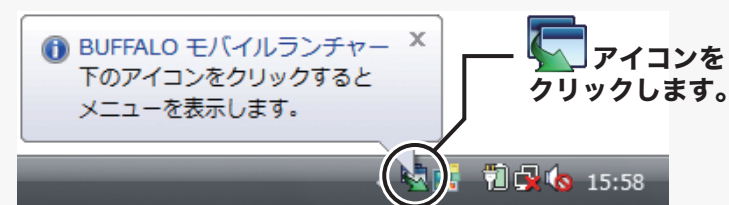


2 コンピュータ (マイコンピュータ) にある本製品のアイコンを右クリックし、[モバイルランチャーの起動] を選択します。



※本製品のアイコンを右クリックしても [モバイルランチャーの起動] が表示されない場合は、本製品内の「MobileLaunch.exe」をダブルクリックしてください。本製品内に「MobileLaunch.exe」がない場合は、付属ソフトウェアが削除されている可能性があります。裏面の「付属ソフトウェアについて」に記載のホームページからソフトウェアをダウンロードしてください。

3 タスクトレイのアイコンをクリックします。



4 起動したいソフトウェアをクリックします。



MozillaFirefox

インターネットのホームページを見るためのWebブラウザです。よく見るページをブックマークに設定しておく、簡単にそのページを見ることができます。

MozillaThunderbird

メールソフトウェアです。アカウントの設定や受信メールなどを本製品に保存するため、本製品をインターネットの接続されたパソコンに接続すれば、いつでもメールを確認できます。自宅や仕事先など場所を選ばず使用できます。

SecureLockMobile

AES暗号化ソフトウェアを起動します。データをフォルダーに移動する感覚で暗号化することができます。元のデータを読み出すには、パスワードが必要になるため、万一、紛失や盗難があった場合でも、外部へのデータ流出を防ぐことができます。詳しくは、画面で見るマニュアル (裏面参照) を参照してください。

簡単セットアップ

付属ソフトウェアのインストールやマニュアルを見ることができます。付属ソフトウェアの詳細は、画面で見るマニュアル (裏面参照) をご覧ください。

設定を変更する

メニューの設定を変更することができます。

製品を取り外す

本製品をパソコンから取り外すときにクリックします。

このソフトについて

ソフトウェアのバージョンを表示します。

終了

ソフトウェアを終了します。

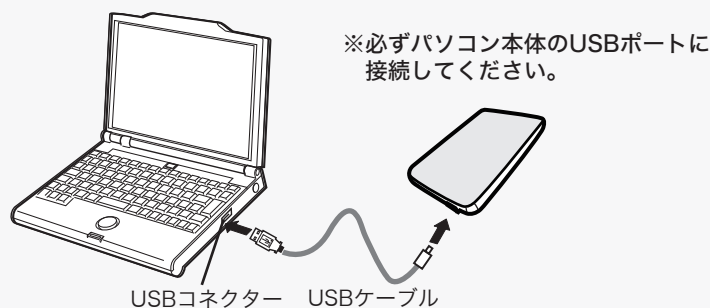
本製品内のデータを削除・変更しないでください。

本製品のハードディスク内にある「DATA」フォルダー、「APP」フォルダー、「BUFFALO」フォルダー、「Autorun.inf」、「MobileLaunch.exe」、「MobileLaunch.ini」を削除・変更しないでください。このフォルダーには、FirefoxやThunderbirdのデータやソフトウェアのインストールファイルが保存されています。削除・変更した場合、データを読み出せなくなることがありますのでご注意ください。フォーマットする場合は、あらかじめパソコンなどにバックアップしてください。

セットアップ

本製品は、以下の手順でセットアップしてください。

1 本製品をパソコンに接続します。



2 本製品が正常に動作しているか確認します。

以下の手順で、本製品が正常に動作しているか確認してください。

■Windows Vista/XP

[スタート]-[コンピュータ (マイコンピュータ)] の順にクリックします。「ハードディスクドライブ」にアイコン (HD-PEU2) または (HD-PEU2) が追加されていることを確認してください。追加されていれば、正常に動作しています。

■Windows 2000

デスクトップの[マイコンピュータ]をダブルクリックします。マイコンピュータにアイコン (HD-PEU2) が追加されていることを確認してください。追加されていれば、正常に動作しています。

■Macintosh

デスクトップに本製品のアイコン () が追加されていることを確認してください。

アイコンが表示されない場合は、以下のことを確認してください。

- USBケーブルは正しく接続されているか。
- パワーランプが点灯しているのに正常に認識されない場合は、パソコン本体の他のUSBポートに接続してください。

3 TurboUSBを有効にする (Windowsのみ)

本製品には、転送速度を高速化する「TurboUSB」機能があります。以下の手順で有効にしてください。

①コンピュータ(マイコンピュータ)にある本製品のアイコンを右クリックし、[モバイルランチャーの起動]を選択します [モバイルランチャーの起動]と表示されない場合は、本製品内の「MobileLaunch.exe」をダブルクリックします。

②タスクトレイのアイコンをクリックし、[簡単セットアップ] を選択します。Windows Vistaをお使いの場合、「プログラムを続行するにはあなたの許可が必要です」と表示されることがあります。その場合は、[続行]をクリックしてください。

③簡単セットアップが起動しますので、[TurboUSB機能を有効にする]を選択して、[開始]をクリックします。

以降は画面の指示に従って設定してください。TurboUSB機能については、画面で見るマニュアルをご覧ください (裏面参照)。

メモ

4GB以上のファイルを保存される方へ

本製品は、出荷時にFAT32形式でフォーマットされています。そのため、そのままお使いいただくこともできますが、4GB以上のファイルを保存できません (FAT32形式の制限です)。NTFS形式やMac OS拡張形式でフォーマットすれば、4GB以上のファイルも保存できるようになります。フォーマットすると、本製品に保存されているデータが全て消去されますので、必要なデータや付属ソフトウェア (上記「ご注意」参照) をパソコンなどにバックアップしてからフォーマットしてください。フォーマット方法は、画面で見るマニュアル「フォーマット/メンテナンスガイド」をご覧ください (裏面参照)。

※フォーマットすると、WindowsとMacintoshでは、ファイル形式が異なるため共用できなくなります。WindowsとMacintoshで共用する場合は、出荷時状態 (FAT32形式でフォーマットされた状態) でお使いください。

以上で本製品のセットアップは完了です。

MozillaFirefox、MozillaThunderbirdの注意

MozillaFirefoxやMozillaThunderbirdを使用する際は、以下のことにご注意ください。

●本製品内の「APP」フォルダー、「DATA」フォルダー、「BUFFALO」フォルダー、「Autorun.inf」、「MobileLaunch.exe」、「MobileLaunch.ini」を削除しないでください。

MozillaFirefoxやMozillaThunderbirdを使用するために必要なファイルが保存されています。また、設定ファイルや受信メールなどもこの場所に保存されます。削除してしまうと、MozillaFirefoxやMozillaThunderbirdを起動できないばかりか、設定した内容や受信メールも削除されます。

●マスターパスワードを設定することをお勧めします。

マスターパスワードを設定すると、MozillaFirefoxでIDやパスワードなどの管理をするときや、MozillaThunderbirdでメールの送受信するときなどにマスターパスワードが必要となり、セキュリティを向上できます。マスターパスワードの設定は、以下の画面から行ってください。

MozillaFirefox : メニューバーの[ツール]-[オプション]を開く→[セキュリティ]をクリックした画面から設定できます。

MozillaThunderbird : メニューバーの[ツール]-[オプション]を開く→[プライバシー]をクリック→[パスワード]タブをクリックした画面で設定できます。

●MozillaFirefox終了時に履歴やキャッシュを消去することをお勧めします。

履歴やキャッシュからホームページの閲覧履歴などを知られる恐れがあります。MozillaFirefox終了時に履歴やキャッシュを消去するには、メニューバーから [ツール] - [オプション] を開く→ [プライバシー] 選択→プライバシー情報の「Firefox終了時にプライバシー情報を消去する」にチェックをつけてください。Firefox終了時に情報消去画面が表示されるようになりますので、画面にしたがって消去してください。

●使いかたや設定方法は、以下のホームページをご覧ください。

株式会社パフアローでは、MozillaFirefoxやMozillaThunderbirdに関するお問い合わせを承っておりません。使いかたや設定方法は、以下のホームページをご覧ください。

<http://www.mozilla-japan.org/>

●起動するときは、必ず本紙に記載の方法で行ってください。

本製品内の実行ファイルから直接起動すると、設定やメールデータ、ブックマークなどはパソコンに保存されます。

●他のメールソフトウェア(Outlook Expressなど)やWebブラウザ(Internet Explorerなど)から設定やデータをインポート (移行) することができます。

設定やデータのインポート(移行)を行う場合、メニューバーの[ツール (ファイル)]-[設定とデータのインポート]から設定画面を起動し、画面に従ってインポートします。なお、インポートに対応していないメールソフトウェアやWebブラウザもありますので、あらかじめご了承ください。

●ソフトウェアをアップデートするときは、以下の方法で行ってください。

メニューバーの[ヘルプ]-[ソフトウェアの更新]でバージョンアップの確認を行い、アップデートがある場合、アップデートを実行します。アップデートできない場合は、弊社ホームページ (<http://buffalo.jp/download/driver/hd/hd-peu2.html>) に記載の方法でインストールしてください。

※アップデート完了後、再起動を促すメッセージが表示されますが、再起動しなくても大丈夫です。再起動すると、メールの設定が反映されない場合があります。アップデート完了後は、一旦画面閉じた後、本紙に記載の方法で起動してください (再起動した場合でも、本紙に記載の方法で起動すればメールの設定が反映されます)。

取り外しかた









パソコンの電源がOFFのとき

そのままパソコンから本製品を取り外してください。

パソコンの電源がONのとき

使用しているOSによって、取り外しかたが異なります。次の手順で取り外してください。
【注意】 手順を守らないで取り外すと、本製品や記録されたデータが破損する恐れがあります。


■Windows

- タスクトレイのアイコンをクリックします。
 - ※が表示されていない場合は、アイコン (, ,  のいずれか) をクリックします。
- [本製品を取り外す]を選択します。
 - ※アイコン (, ,  のいずれか) をクリックしたときは、次の項目をクリックします。
Windows Vista.....[USB 大容量記憶装置 - ドライブ(X)を安全に取り外します]
Windows XP.....[USB大容量記憶装置デバイス - ドライブ(X)を安全に取り外します]
Windows 2000.....[USB大容量記憶装置デバイス - ドライブ(X)を停止します]
下線部Xは、本製品に割り当てられているドライブ名が表示されます。ユニットドライブ名は製品によって異なります。

以降は、画面の指示に従って本製品を取り外します。

※上記の手順で取り外せない場合は、パソコンの電源をOFFにしてから本製品を取り外してください。

■Macintosh

- デスクトップにある本製品のアイコンをゴミ箱にドラッグ&ドロップします。
- 本製品をパソコンから取り外します。



以上で完了です。

画面で見るマニュアルについて

画面で見るマニュアルには、付属ソフトウェアの概要やフォーマット手順、Q&Aなど、本紙に記載されていないことが記載されています。本紙とあわせて必ずお読みください。画面で見るマニュアルは、以下の手順で表示できます。

■Windows

本製品内の付属ソフトウェア（「buffalo」フォルダーなど）を削除した場合には、以下の方法で画面で見るマニュアルを表示できません。その場合は、弊社ホームページ (<http://buffalo.jp/download/manual/h/hdpeu2.html>) にて公開されているマニュアルを参照してください。

- コンピュータ（マイコンピュータ）にある本製品のアイコンを右クリックし、[モバイルランチャーの起動]を選択します。
 - ※本製品のアイコンを右クリックしても[モバイルランチャーの起動]が表示されない場合は、本製品内の「MobileLaunch.exe」をダブルクリックします。
- タスクトレイのをクリックし、[簡単セットアップ]を選択します。
 - ※Windows Vistaの場合、「プログラムを続行するにはあなたの許可が必要です」と表示されることがあります。その場合は、[続行]をクリックしてください。
- 
 - ①[マニュアルを見る]を選択します。
 - ②[開始]をクリックします。
- 表示したいマニュアルを選択し、[開始]をクリックします。

以上で、画面で見るマニュアルが表示されます。

 - ※画面で見るマニュアル（PDFファイル）を読むには、Acrobat ReaderまたはAdobe Readerがインストールされている必要があります。Acrobat ReaderまたはAdobe Readerは、簡単セットアップからインストールできます。
 - ※Acrobat ReaderまたはAdobe Readerの使いかたは、ヘルプを参照してください。
 - ※画面上で見づらいときは、紙に印刷してお読みください。

■Macintosh



以下の弊社ホームページに公開されているマニュアルを参照してください。
<http://buffalo.jp/download/manual/h/hdpeu2.html>

安全にお使いいただくために必ずお守りください

お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しました。
正しく使用するために、必ずお読みになり内容をよく理解された上で、お使いください。なお、本書には弊社製品だけでなく、弊社製品を組み込んだパソコンシステム運用全般に関する注意事項も記載されています。
パソコンの故障/トラブルや、データの消失・破損または、取り扱いを誤ったために生じた本製品の故障/トラブルは、弊社の保証対象には含まれません。あらかじめご了承ください。

使用している表示と絵記号の意味

警告表示の意味

	警告 絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	注意 この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害の発生が考えられる内容を示しています。

絵記号の意味

	警告・注意を促す内容を示します。（例：  感電注意）
	してはいけない事項（禁止事項）を示します。（例：  分解禁止）
	しなければならない行為を示します。（例：  プラグをコンセントから抜く）

警告

- 強制** 本製品を取り付け、使用する際は、必ずパソコンメーカーおよび周辺機器メーカーが提示する警告や注意指示に従ってください。
- 分解禁止** 本製品の分解・改造・修理を自分でしないでください。
火災・感電・故障の恐れがあります。また本製品のシールやカバーを取り外した場合、修理をお断りすることがあります。
- 禁止** AC100V(50/60Hz)以外のコンセントには、絶対に電源プラグを差し込まないでください。
海外などで異なる電圧で使用すると、ショートしたり、発煙、火災の恐れがあります。
- 強制** 電源プラグは、コンセントに完全に差し込んでください。
差し込みが不完全なまま使用すると、ショートや発熱の原因となり、火災や感電の恐れがあります。
- 禁止** 電源ケーブルを傷つけたり、加工、加熱、修復しないでください。
 - 設置時に、電源ケーブルを壁やラック（棚）などの間にはさみ込んでおかないでください。
 - 重いものをのせたり、引っ張ったりしないでください。
 - 熱源を近づけたり、加熱しないでください。
 - 電源ケーブルを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。
 - 極端に折り曲げないでください。
 - 電源ケーブルを接続したまま、機器を移動しないでください。万一、電源ケーブルが断んだら、弊社サポートセンターまたは、お買い上げの販売店にご相談ください。
- 強制** 電気製品の内部やケーブル、コネクタ類に小さなお子様の手が届かないように機器を配置してください。
さわってけがをする恐れがあります。
- 強制** 小さなお子様が電気製品を使用する場合には、本製品の取り扱い方法を理解した大人の監視、指導のもとで行うようにしてください。
- 禁止** 濡れた手で本製品に触れないでください。
電源ケーブルがコンセントに接続されているときは、感電の原因となります。また、コンセントに接続されていなくても、本製品の故障の原因となります。
- 強制** 煙が出たり変な臭いや音が出たら、すぐにパソコン及び周辺機器の電源スイッチをOFFにし、コンセントから電源プラグを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。
- 水場での使用禁止** 風呂場など、水分や湿気が多い場所では、本製品を使用しないでください。
火災になったり、感電や故障の恐れがあります。
- 強制** 本製品に液体をかけたり、異物を内部に入れたりしないでください。液体や異物が内部に入ってしまったら、すぐにコンセントから電源プラグを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。
- 禁止** USBケーブルは、本製品付属のものまたは弊社製のものをご使用ください。
本製品付属または弊社製以外のUSBケーブルをご使用になると、電圧の端子や極性が異なることがあるため、発煙、発火の恐れがあります。本製品の故障の原因ともなります。
- 強制** 本製品の使用中および使用直後は筐体表面が熱くなっています。本製品に触れるときは電源スイッチをOFFにした後、30分以上たってから作業をすることをおすすめします。

注意

- 禁止** ハードディスク、MO、フロッピーディスクドライブなどのデータ格納機器へのアクセス中は、パソコンや機器の電源をOFFにしたり、リセットしたりしないでください。
データを消失、破損する恐れがあります。バックアップ作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 強制** 静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属（ドアノブやアルミサッシなど）に手を触れて、身体の静電気を取り除いてください。
人体などからの静電気は、本製品を破損、またはデータを消失、破損させるおそれがあります。
- 禁止** 本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。
本製品は精密機器ですので、衝撃を与えないように慎重に取り扱ってください。本製品の故障の原因となります。
- 禁止** 次の場所には設置しないでください。感電、火災の原因となったり、製品やパソコンに悪影響を及ぼすことがあります。
 - 強い磁界、静電気が発生するところ
 - 温度、湿度がパソコンのマニュアルが定めた使用環境を超える、または結露するところ
 - ほこりの多いところ
 - 振動が発生するところ
 - けが、故障、破損の原因となります。
 - 直射日光が当たる場所
 - 直射日光が当たる場所
 - 火気の周辺、または熱気のあるところ
 - 漏電、漏水の危険があるところ
 - 故障や感電の原因となります。
- 強制** パソコンおよび周辺機器の取り扱いには、各マニュアルをよく読んで、各メーカーの定める手順に従ってください。

- 強制** 本製品の取り付け、取り外しや、ソフトウェアをインストールするときなど、お使いのパソコン環境を少しでも変更するときは、変更前に必ずパソコン内（ハードディスク等）のすべてのデータをMOディスク、フロッピーディスク等にバックアップしてください。
誤った使い方をしたり、故障などが発生してデータが消失、破損したときなど、バックアップがあれば被害を最小限に抑えることができます。
- 強制** 各接続コネクタのチリやほこり等は、取りのぞいてください。また、各接続コネクタには手を触れないでください。
故障の原因となります。
- 禁止** 本製品の上に物を置かないでください。
傷がついたり、故障の原因となります。
- 禁止** 通風口をふさいだり、他の機器と密着させないでください。
故障の原因となります。
- 禁止** アクセランプが減速している間は、電源スイッチをOFFにしたり、システムをリセットしたりしないでください。
- 禁止** ハードディスク内のデータは、必ず他のメディア（フロッピーディスク、MOディスク等）にバックアップしてください。
とくに、修復、再読できない重要なデータは、オリジナルの更新前、更新後と、常に二重のバックアップを作成されることをおすすめします。次のような場合に、データが消失、破損する恐れがあります。
 - 誤った使い方をしたとき
 - 静電気や電気のノイズの影響を受けたとき
 - 火災、故障、修理などのとき
 - パソコンの電源スイッチをOFFにした直後に、すぐに電源スイッチをONにしたとき
 - 天災による被害を受けたとき上記の場合に限らずバックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 強制** 電源スイッチのON/OFFは、少なくとも数秒の間隔をあけて行ってください。
本製品の故障、データの消失、破損の恐れがあります。
- 禁止** シンナーやベンジン等の有機溶剤で、本製品を拭かないでください。
本製品の汚れは、乾いたきれいな布で拭いてください。汚れがひどい場合は、きれいな布に中性洗剤を含ませ、かたくしぼってから拭き取ってください。
- 禁止** 本製品内部からの放熱により製品が少し熱くなりますが、異常ではありません。熱がこもると故障の原因となりますので、製品使用中は布などかぶせないようにしてください。
- 強制** 本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。
条例の内容については、各地方自治体にお問い合わせください。

ハードディスクの破棄・譲渡・交換・修理時の注意

「削除」や「フォーマット」したハードディスク上のデータは、完全には消去されていません。お客様が、廃棄・譲渡・交換・修理等を行う際に、ハードディスク上の重要なデータが流出するというトラブルを回避するためには、ハードディスクに記録された全データを、お客様の責任において消去することが非常に重要となります。
万一、お客様の個人データが漏洩しトラブルが発生したとしても、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
以下のような市販のソフトウェアを用いてデータを完全に消去するか、専門業者に完全消去作業を依頼することをおすすめします。

Acronis DriveCleanser(Acronis社製 販売会社ラネクシー) 内蔵・外付ハードディスク用

詳しくは、http://buffalo.jp/support_s/hddata.html をご覧ください。

※ソフトウェアを削除することなくハードディスクやパソコンを譲渡すると、ソフトウェアライセンス使用許諾契約違反になることがありますので、ご注意ください。

- 本書の著作権は弊社に帰属します。本書の一部または全部を弊社に無断で転載、複製、改変などを行うことは禁じられています。
- BUFFALO®は株式会社メルコホールディングスの商標です。本書に記載されている他社製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。
- 本書では™、®、©などのマークは記載していません。
- 本書に記載された仕様、デザイン、その他の内容については、改良のため予告なしに変更される場合があり、現に購入された製品とは一部異なることがあります。
- 本書の内容に関しては万全を期して作成していますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどありましたら、お買い求めになった販売店または弊社サポートセンターまでご連絡ください。
- 本製品は一般的なオフィスのOA機器としてお使いください。万一、一般OA機器以外として使用されたことにより損害が発生した場合、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
 - ・医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステムなど、高い安全性が要求される用途には使用しないでください。
 - ・一般OA機器よりも高い信頼性が要求される機器や電算機システムなどの用途に使用するときは、ご使用になるシステムの安全設計や故障に対する適切な処置を万全におこなってください。
- 本製品は日本国内でのみ使用されることを前提に設計、製造されています。日本国外では使用しないでください。また弊社へ、本製品に関して日本国外での保守または技術サポートを行ってありません。
- 本製品のうち、外国為替および外国貿易管理法の規定により戦時物資等(または役務)に該当するものについては、日本国外への輸出に際して、日本政府の輸出許可(または役務取引許可)が必要です。
- 本製品の使用に際しては、本書に記載した使用方法に沿ってご使用ください。特に、注意事項として記載された取扱方法に違反する使用はお止めください。
- 弊社は、製品の故障に関して一定の条件下で修理を保証しますが、記載されたデータが消失・破損した場合には、保証しておりません。本製品がハードディスク等の記憶装置の場合または記憶装置に接続して使用するものである場合は、本書に記載された注意事項を遵守してください。また、必要なデータはバックアップを作成してください。お客様が、本書の注意事項に反し、またはバックアップの作成を怠ったために、データを消失・破棄に伴う損害が発生した場合であっても、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本製品に起因する債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、弊社に故意または重大な過失があった場合を除き、本製品の購入代金と同額を上限といたします。
- 本製品に隠れた瑕疵があった場合、無償にて当該瑕疵を修正し、または瑕疵のない同一製品または同等品に交換致しますが、当該瑕疵に基づく損害賠償の責に任じません。

「MozillaFirefox」、「MozillaThunderbird」に関するお問い合わせ先は、以下のホームページをご覧ください。

※株式会社バッファローでは、「MozillaFirefox」、「MozillaThunderbird」に関するお問い合わせは受け付けておりません。あらかじめご了承ください。

<http://www.mozilla-japan.org/>

「ファイナルデータ」の操作方法や製品情報は、下記株式会社AOSテクノロジーズ株式会社までお問い合わせください。

※株式会社バッファローでは、「ファイナルデータ」に関するお問い合わせは受け付けておりません。あらかじめご了承ください。

お問い合わせ先：AOSテクノロジーズ株式会社
〒106-0041 東京都港区麻生台 2-3-5 NOA ビル 9F

【サポート情報】

ファイナルデータ製品版のご購入：<http://www.finaldata.jp/buffalo.html>

技術サポート：<http://www.finaldata.jp/support/support.html>

ライブサポート：<http://www.finaldata.jp>

Eメール：finaldata@aos.com